

山形県立天童高等学校 教育課程表 (総合学科補助様式)

◎必履修科目 ○選択必履修科目 ●学校設定科目

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
共通履修	◎国語総合				◎世界史A			◎数学 I				数学A		◎科学と人間生活		◎体育		◎保健	○音楽 I ○美術 I ○書道 I			◎コミュニケーション英語 I				◎家庭基礎		◎社会と情報		●産業社会と人間

											2A群		2B群				2C群				2D群			2E群							
2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
文理総合	現代文B		◎現代社会			◎体育		◎保健		コミュニケーション英語 II				○生物基礎		数学 II 世界史B				古典B				英語表現 I 数学B ●韓国語 I ●中国語 I			○日本史B ○地理B				◎総合的な探究の時間
情報ビジネス	情報処理 (前期) ビジネス情報 (後期)				情報処理 (前期) ビジネス情報 (後期)				プログラミング			○日本史A				音楽 II 美術 II 書道 II															
																	会計ビジネス	簿記 (前期)				簿記 (前期)				原価計算 (前期)			財務会計 I (後期)	フードデザイン	
保健福祉	原価計算 (後期)				原価計算 (後期)				社会福祉基礎			介護福祉基礎	介護実習	介護総合演習	こころからの理解	生活支援技術															●総合スポーツ

									3A群				3B群				3C群			3D群			3E群						
3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	23	24	25	21	22	26	27	28	29
文理総合	現代文B		◎体育			コミュニケーション英語 III				化学基礎 生物 物理 ●課題世界史 フードデザイン ●探究公益 情報処理				●課題数学 II 数学 III 国語表現 ●総合地理 倫理 理科課題研究 英語会話 情報処理 ●韓国語 II ●中国語 II				●課題国語 政治・経済 ●健康と栄養 簿記 情報処理 ●生涯スポーツ			●課題日本史 ●課題地理 化学 子どもの発達と保育 音楽 III 美術 III ●書法芸術 経済活動と法 ●生涯スポーツ			英語表現 II 数学 III 古典B 英語表現 II ●課題数学 I A ●実用国語 音楽 II ●実用英語 美術 II 情報処理 書道 II ●総合スポーツ 服飾手芸				◎総合的な探究の時間	
																													ビジネス情報管理
情報ビジネス	財務会計 I				管理会計				●生涯スポーツ			●実用英語	情報処理	書道 II															
															会計ビジネス	社会福祉基礎				生活支援技術				こころからの理解	介護実習	介護総合演習	コミュニケーション技術		
保健福祉	社会福祉基礎				生活支援技術				こころからの理解	介護実習	介護総合演習	コミュニケーション技術																	

※ 学校設定科目 (開設年度)

産業社会と人間 (H11)、課題国語 (H11)、課題日本史 (H21)、課題世界史 (H21)、課題地理 (H21)、生涯スポーツ (H14)、総合スポーツ (H14)、課題英語 (H25)、実用英語 (H21)、中国語 I (H11)、中国語 II (H12)、韓国語 I (H21)、韓国語 II (H21)、健康と栄養 (H11)、基礎データベース (H21)、実用国語 (H21)、課題数学 I A (H21)、課題数学 II (H21)、書法芸術 (H21)、総合地理 (H24)、探究公益 (H24)

※ 同一科目を再履修又は同時履修することはできない。ただし、課題数学 I A は継続履修を原則とする。さらに、数学 III は 3 B 群に 4 単位と 3 E 群の 2 単位に分割して配置しているが、「くくり」で履修することとし、計 6 単位を必ず履修する。また、3 年次の 3 C 群の情報処理 (3 単位) については、3 年次の他の群の情報処理 (2 単位) と同時履修することができる。

※ II を付した科目はそれぞれに対応する I を付した科目の履修の後に、III を付した科目はそれぞれに対応する II を付した科目の履修後に履修する。

※ 物理・化学・生物はそれぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修できる。